



地域とともに

未来へ



兵庫県立浜坂高等学校長 小山 朋子

☆2学期がスタートしました

8月30日、浜高に明るい声と笑顔が戻ってきました。この夏は異常気象による甚大な自然災害が発生し、また、緊急事態宣言発令下ですが、生徒、職員、皆が無事に2学期を迎えることができたこと、大変有難く思います。コロナ禍ではありますが、2学期におきましても、感染防止対策を講じてできるだけ平常の教育活動を行ってまいります。保護者、地域の皆様をはじめ、浜坂高校を応援して下さる全ての皆様には、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



校長室のお花は華道部が生けてくれます

☆9月3日（金）文化祭

テーマ「HAMABI ～一瞬の煌めきに～」のもと、恒例の文化祭を開催いたします。感染症の影響により、今年度は規模を縮小して1日だけの開催、また非公開とさせていただきます。生徒たちや学校の様子を保護者、地域の皆様にも是非ご覧いただきたくはありますが、誠に申し訳ありませんがご了承ください。

生徒たちは、夏休み後半より休みを返上して準備に奮闘しています。将来、社会に通じる「自立心」や「発進力」を育む機会となるよう生徒たちの自主的な活動を大切にしています。後日、本校ホームページでの掲載や、町広報誌、ケーブルテレビ等でご紹介いただく予定です。生徒たちの頑張りを少しでも感じていただけたら幸いです。



☆PTA 模擬面接

8月30日、就職試験を控える3学年の生徒が模擬面接に臨みました。面接官には PTA 役員の皆様に加え、地元企業を経営されている方々にも来ていただきました。社会人の先輩の「目」は厳しく、とりわけ「採用のプロ」からのアドバイスは生徒、職員にとって、大変勉強になるものでした。地元企業様から本校への要望、期待も聞かせていただき、改めて気が引き締まる思いです。お忙しいところご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

浜坂高等学校は、創立以来70年以上、地域の学校として皆様に愛され、地域を支える人材を多く輩出してまいりました。近年、人口減少や教育環境の変化等により、小規模校となってまいりましたが、新温泉町唯一の県立高等学校として、地域の未来を担う人材を育てるという使命をより強く感じます。そのためにもどうあるべきか、何ができるか、教育活動の見直しとともに、今年度より新温泉町の関係機関との連携をさらに強めてその方策を模索しています。地域に根ざし、より愛される学校として、新温泉町の「未来」を地域の皆様とともに考え、創ってまいります。浜高生に、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

（“浜高の今”をお伝えしてまいります。ご一読いただけたら幸いです。）